

補助事業番号 19-7

補助事業名 平成 19 年度小型自動車競走用機器の研究開発等補助事業

補助事業者名 財団法人 オートレース振興協会

1. 補助事業の概要

(1) 事業の目的

高度の品質と性能が要求される競走用小型自動車の研究開発を行うとともに、その円滑な供給体制を確立し、併せて小型自動車競走用関連機器の普及促進を図り、もって、機械工業の振興に寄与することを目的とする。

(2) 実施内容

①リース等運営体制支援

オートレース運営の合理化と近代化並びにファンサービスの向上に資するため、施行者等が設置しようとする投票業務用機器並びに競技運営機器等のリース事業の推進に努めると共に、競走車用部品の円滑な供給を図るなどの開催運営に寄与した。

②競走車等に関する調査研究

【1】競走車用消音器の開発

スズキ(株)の協力のもと試作した消音器の性能について、実車走行テストの実施及び専門機関による音量調査を行った。その結果、試作消音器は開発目標仕様を達成し、業界として採用が決定された。周辺環境対策として有効との評価が得られたので、導入が決定された。

【2】コンロッドの改良開発

スズキ(株)の協力のもと、AR500 型エンジンのコンロッドについて、故障要因の改良が行われ、公正安全な競走の確保が図られた。

【3】ミッション部品の改良開発

(株)エフ・シー・シーの協力のもと、ミッション部品について故障要因の改良が行われ、公正安全な競走の確保が図られた。

【4】競走車用フレームの統一

フレームメーカーの協力を得て、統一フレームの試作を行った。

2. 予想される事業実施成果

①リース等運営体制支援

リース事業により競技運営用機器等の最新機器の導入に協力し、オートレースの運営の合理化と近代化に寄与すると思われる。

また、競走車部品の安定供給に努め、公正・安全な競走の実現に寄与すると思われる。

②競走車等に関する調査研究

競走車用エンジン等部品の改良・開発及びその他の調査研究により競走車の安全性、耐久性等が改善され、オートレースの公正・安全な競走に寄与すると思われる。

また、消音器の導入はオートレース場周辺地域への騒音対策に有効であり、周辺環境の改善に寄与すると思われる。

3. 本事業により作成した印刷物・本事業により導入した設備

該当なし

4. 事業内容についての問い合わせ先

団体名：ザイダンホウジン 財団法人 シンコウキョウカイ オートレース振興協会

住 所： 135-8072

東京都江東区有明 3-1 TFT ビル西館 6 階

代表者名：理事長 オガワ 小川 タダオ 忠夫

担当部署：ソウム 総務ユニット

担当者名：カワムラ 河村 ヒデサダ 秀定

電話番号：03-3570-5383

FAX 番号：03-3570-5373

E-mail： kawamura@ar-a.or.jp

URL：<http://ar-a.or.jp>